

経営比較分析表（令和6年度決算）

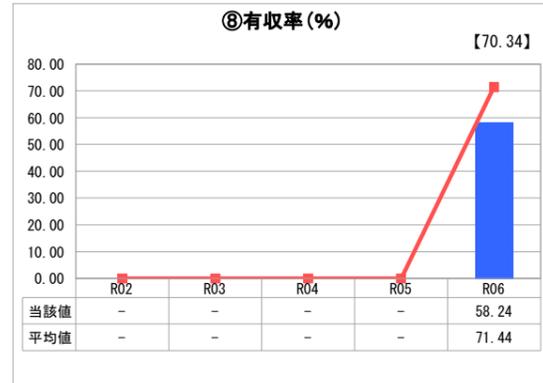
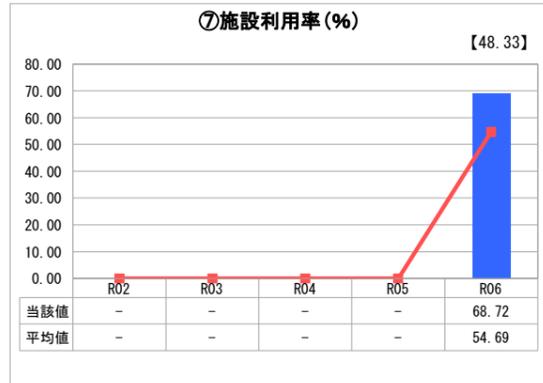
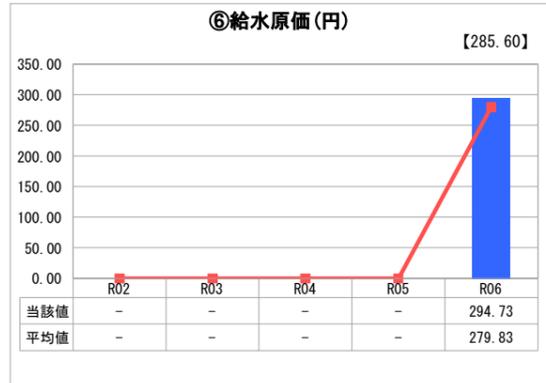
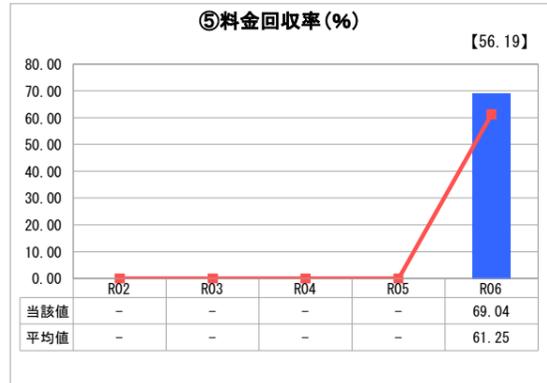
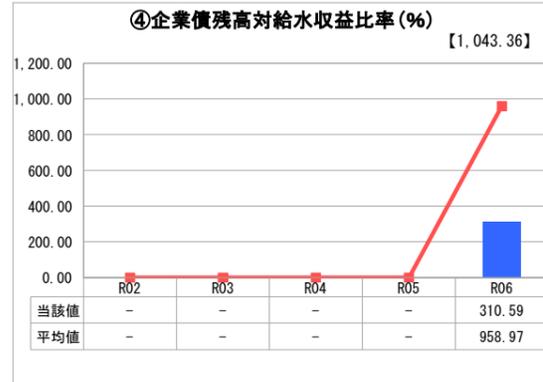
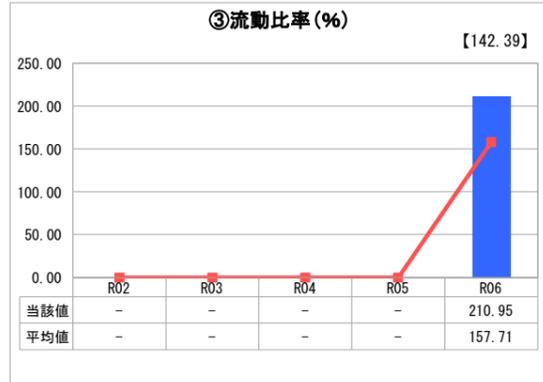
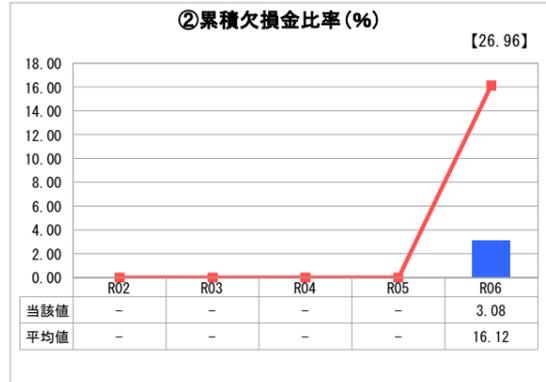
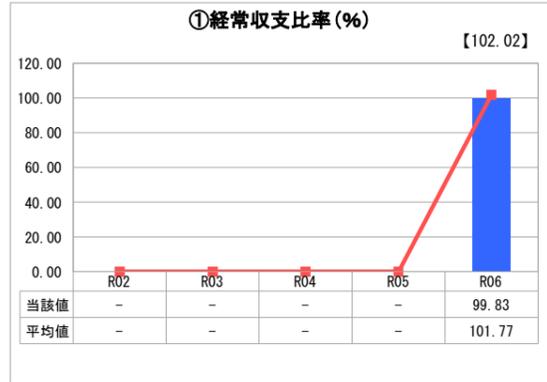
北海道 えりも町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C3	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	82.32	98.28	4,950	

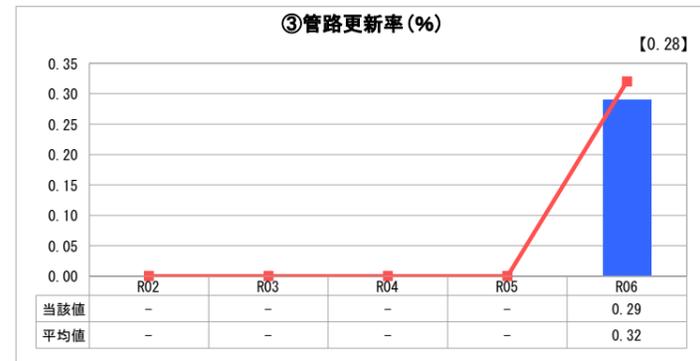
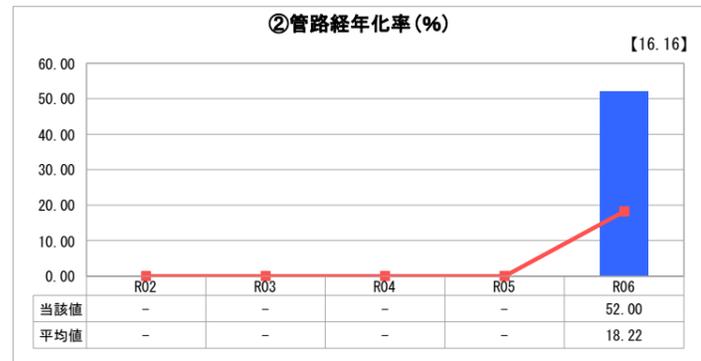
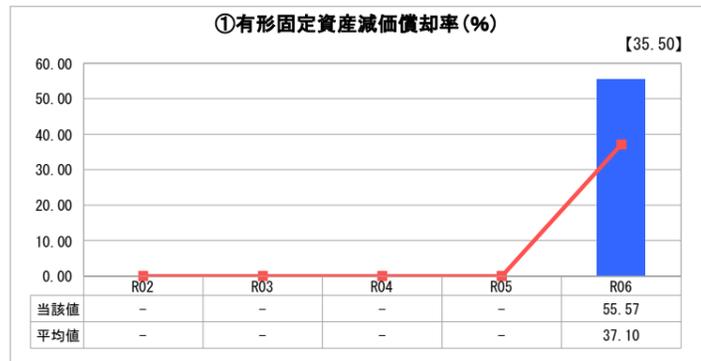
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,060	284.00	14.30
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
3,893	0.37	10,521.62

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率
豪雨・漏水災害復旧等の突発的な支出が多かったことが要因です。それら突発的な支出、人口減少による料金収入減に対応するため、経営戦略見直し等によって改善していきます。

② 累積欠損金比率
営業活動によって生じた損失の累積です。経営戦略見直し、支出削減などにより改善していきます。

③ 流動比率
短期的な支払い能力を示す指標です。類似団体と比較しても高い水準にあります。今後比率も下がることが予想されます。料金改訂、経費削減で対応していきます。

④ 企業債残高対給水収益比率
給水収益に対する企業債残高割合で企業債残高規模を表しています。新たな起債を行う予定はない為、さらに減少していきます。

⑤ 料金回収率
給水に係る費用をどの程度給水収益で賄えているかを表します。100%を下回っていますが、給水区域が広く、人口密度が低いため給水原価高くなっていることが要因です。

⑥ 給水原価
類似団体より高い数値ですが、人口密度の低さが要因です。有収水量は減少傾向にあるため上昇していくことが予想されます。

⑦ 施設利用率
1日配水能力と1日平均配水量の割合であり、施設の利用状況や適性規模の判断指標です。年々人口が減少傾向にあるため、減少が予想されます。

⑧ 有収率
類似団体よりも低い数値ですが、これは管の漏水による影響です。漏水を減らすことで減少します。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率
数値が高いほど法定耐用年数に近い資産が多いことを表します。管路経年化率の数値が示すとおり、特に管路は法定耐用年数40年を超えている管も多い為、高い数値となっています。

② 管路経年化率
法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表します。類似団体よりも高い数値ですが、計画的に更新を行い数値を下げていきます。

③ 管路更新率
類似団体よりも低い数値ですが、計画的に更新を進めていきます。

全体総括

水道事業会計は、料金収入等で運営する独立採算性が基本ですが、当町の経営状況は良好であります。しかし、人口減少に伴い料金収入が年々減少してきており、今後も減少していくことが想定されますので、料金改定を行うことで対応していきます。管路の更新については緊急性、重要性が高いものから計画的に実施していきます。